

【基本方針】

新型コロナウイルスの影響により東京オリンピックが延期されました。選抜のための公式試合や強化試合がなくなったことは、多くの選手たちにとって苦悩の一年間となることでしょう。この一年数か月をどう過ごすかが勝負の分かれ目となるかもしれません。

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために自粛要請が出されている中、私たち施設の現場では、目に見えない敵に怯えながらも普段と変わらない日常の仕事を黙々と行っています。本当に頭の下がる想いです。問題は我々施設長たちです。こんな時だからこそ、考えなければならないことや実行できることがあるのかもしれません。あの東日本大震災の困難を乗り越えた時のように、自分で考え自分で決断をしなければなりません。このピンチをチャンスに変えられるかどうかは、この沈黙の期間の振る舞いにかかっているのです。新型コロナウイルスという何とも得体の知れない霧が晴れた瞬間にスタートダッシュできる準備をしておきたいものです。

そういう訳で各施設が大変な状況となっている令和2年度の事業計画は前年度の計画を基本的には踏襲したいと思います。ただし当会としても未来への準備として、このような時期だからこそできる体制革新をしてまいりたいと存じます

重点事項

1. 地域共生社会のあるべき姿について、仙台市や仙台市社協及び他の団体等と共有する。
2. 支部活動を活性化させるとともに、区役所や区社協及び他の団体等と地域の現状を共有する。
3. 人材確保対策を強化するとともに、会員施設職員の育成に努める。
4. 実態に即した待機者の把握に努め、より現実的な施設整備を促進する。
5. 執行部体制の見直しを行う。

1 諸会議

名 称	時期	場 所	参加対象	内 容
総会	年 1 回 4 月 23 日（木）	ハーネル仙台	施設長等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和元年度事業報告及び収支決算（監査報告） ○ 令和 2 年度事業計画及び収支予算 ○ 任期満了に伴う理事・監事の選出
理事会	年 6 回	仙台市 福祉プラザ他	理事	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業計画、収支予算案の作成 ○ 事業報告、収支決算等の作成 ○ 総会で議決を得た事業の執行 ○ その他会務執行に関すること
監事会	年 1 回 4 月 10 日（金）	仙台市 福祉プラザ	監事	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和元年度事業実施状況並びに収支決算会計監査
正副会長会	年 6 回	仙台市 福祉プラザ他	正副会長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会務の執行に関すること

2 支部活動

支部名	活動方針	内 容
青葉東支部	<ul style="list-style-type: none"> ① 福祉施設における高品質サービスの追及により、利用者の生活の質の向上を目指す。 ② 施設運営（経営）に必要な情報を迅速かつ確実に収集・共有し実践する。 ③ 地域共生社会を担う中心的な地域における福祉施設を目指し、あるべき姿を追求し取り組む。 ④ 介護人材の確保と増員及び育成に寄与する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間計画、組織役割分担 ○ 喀痰吸引等研修事業について ○ 人材不足・議外国人雇用について ○ 施設運営（経営）上の情報交換（処遇改善・特定処遇改善、稼働率、人事考課等） ○ 先駆的施設の見学 ○ 支部活動内での研修（次期改正に向けて） ○ 青葉消防署との連携・協力による現場職員を対象とした防災研修会等への参加 ○ 年間振り返り
青葉西支部	<ul style="list-style-type: none"> ○ より積極的に会員施設相互の交流連携を図り、さらに地域における社会福祉サービスの資質向上を目指し以下の活動を行う。 ①会員施設職員の施設向上 講師招聘による研修の実施 ②行政連携・災害対策 宮城総合支所との広報交換会の検討実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 支部会議・災害対策委員会開催（年 4 回） ○ 宮城総合支所情報交換会 ○ 職員対象研修会

宮城野・若林支部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害を想定した研修や訓練を行い有事に備える。 ○ 支部会には各区障害高齢課長にも参加いただき、行政との連携を深める。 ○ 活動を通して支部施設間の連携を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会 ○ 災害対策訓練 ○ 社会貢献活動 ○ 行政（各区障害高齢課）との意見交換会
太白支部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設間の連携を図り、顔の見える関係を構築するため以下の活動を行う。 ① 支部会議を年3回開催し、多職種が顔の見える関係作りを行い、職種別研修会を開催する。 ② 災害対策として、災害時連絡訓練及び福祉避難所開設訓練を実施する。 ③ 行政と連携して研修会を開催し、地域共生社会に関する理解を深め地域貢献を果たす。 ④ 施設間の連携をより密とするため、例年開催している新年会の他に芋煮会を企画し交流を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 支部会議（年3回） ○ 災害時連絡訓練 ○ 芋煮会 ○ 太白区保健師による講話 ○ 職種別研修会 ○ 新年会
泉支部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交流、研修、会議、防災訓練等を通して、職員間の関係を深め、泉支部の連携強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 支部会議（年2回） ○ 交流担当者会議（年3回） ○ 災害対策訓練 ○ 防災訓練 ○ 防災研修 ○ 入居者交流会 ○ 職員交流会

3 委員会

名 称	時期	活動概要	活動方針と活動内容
総務・組織委員会	4月 5月 8月 1月 3月 年5回	会の総務及び他の委員会に属さない事項に関することを行う。	(活動方針) ○ 会員の総務及び他の委員会に属さない事項の協議をするとともに、会員施設が満足いくような働きかけを会の内外を通じて、会全体の活性化を図る。 (活動内容) ○ 総会について ○ 事業報告及び事業計画(案)について ○ 施設長研修会について ○ 会員施設勧誘対策について
経営制度委員会	5月 7月 10月 11月 2月 年5回	介護保険制度等、制度政策に関する調査研究等を行う。	(活動方針) ○ 当会の他委員会や福祉関係他団体の連携を強化し、実効性のある要望、施策提言活動を行う。 (活動内容) ○ 宮城県、仙台市に対して事業所経営、運営実践に基づいた要望活動、各施策提言 ○ 委員会のあり方を検討。総務・組織委員会及び理事会に上申を行う。
在宅委員会	5月 6月 8月 12月 3月 年5回	在宅福祉の向上に関する調査研究等を行う。	(活動方針) ○ 在宅福祉に関する情報の収集及び知識と技術の研鑽を目的にサービスの向上を目指す。 (活動内容) ○ 通所介護事業所及び短期入所生活介護事業所に向けたアンケートの実施。 ○ 通所介護事業の情報交換会の実施。 ○ 介護送迎担当者安全運転講習会の実施。 ○ 短期入所生活介護事業所の情報交換会の実施。
施設推進委員会	6月 9月 12月 2月 年4回	施設の運営、管理、経営、ケアの向上に関する研究を行う。	(活動方針) ○ 特別養護老人ホームにおける課題の明確化およびその解決方策の検討を段階的に進める。 ○ 軽費・ケアハウスの現状把握をさらに進め、課題改善のための方策の検討を進める。 ○ 仙台市と共に、課題の共有並びに解決方策の立案を通じて、実態の共通理解を図る。 ○ 会員当該施設の交流の機会を通じて、負担軽減や効率化の視点でも課題の解決を図る。 (活動内容) ○ 特養部会 ・特別養護老人ホーム入居申込管理担当者情報交換会の実施。 ○ 軽費・ケアハウス部会 ・(仮称)学習会の実施。

			・軽費・ケアハウス従事者意見交換会の実施。
研修委員会	5月	一般（介護職）、多職種（看護職、栄養士、相談員等）、交流の部門において職員の研修、交流の企画運営を行う。	
一般職員担当	8月 11月 3月 年4回		<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護サービスの質を高め職員相互の研鑽と親睦を深めることを目的とする。 ○ 介護職員を対象に介護技術、認知症、リスクマネジメントの研修会や、施設の取組みを発表する研究発表大会を行う。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護技術研修会の実施 ○ 第17回研究発表大会の開催。
多職種担当 (看護師)			<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仙台市内の特養で働く看護職員が交流する機会を設ける。 ○ 看護師の質の向上と維持のための研修を企画する。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 看護師研修会の実施。
多職種担当 (栄養士)			<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 栄養士は「食」について、重要な役割を担っており、研修を通じて、専門職の知識や技術の向上を図ると共に、業務の課題や疑問点、加算等についても情報交換できるような研修活動とする。また、各事業所の栄養士のつながりも深め業務に活かしてもらおう。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 栄養士研修会の実施。
多職種担当 (生活相談員)			<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旬の話題や時代に即したテーマにスポットを当て、専門職である生活相談員のニーズに合わせた研修の企画・運営を行い、会員事業所のサービス向上に寄与することを目的とする。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活相談員研修会の実施。
交流担当		<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会員施設を対象とし介護サービスの質を高め、職員相互の研鑽と親睦を図ることを目的に年3回の交流行事を開催する。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員交流会 <ul style="list-style-type: none"> ・「ソフトバレーボール大会」の実施。 ・「ソフトボール大会」の実施。 ・「ボウリング大会」の実施。 	

<p>広報委員会</p>	<p>5月 7月 10月 12月 2月 年5回</p>	<p>広報活動の企画運営等を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報紙（老施協だより）とホームページの有効活用で老施協活動の見える化を図る。 ○ 各種委員会との連携により、活動内容等の積極的な広報と周知を図る。 ○ ホームページの充実を図り、タイムリーな情報を発信する。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会報「仙台市老施協だより」の発行（年2回：46号8月、47号1月）に関する事 ○ ホームページの運営・管理に関する事
<p>ケアマネジャー委員会</p>	<p>5月 7月 10月 12月 3月 年5回</p>	<p>ケアマネジャーの資質向上及び多職種連携等に関する調査研究等を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今年度の活動においては、5年未満のケアマネ、管理者向けの研修など、ターゲットを絞って開催する。また、情報交換やネットワーク構築に資する内容を重視して行う。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施設ケアマネジャー研修会の実施。 ○ 在宅ケアマネジャー研修会の実施。 ○ 合同ケアマネジャー研修会の実施。 ○ ネットワーク交流会の実施。
<p>人材確保対策委員会</p>	<p>4月 6月 9月 11月 3月 年5回</p>	<p>介護サービス事業者の確保を図るため必要な調査研究等を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 福祉人材の対策の拡充と福祉関係他団体との連携強化 ○ 福祉人材確保 ○ 福祉人材の育成・定着 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 株式会社マイナビ イベントセミナー参加 ○ 研修会開催 ○ 「介護の日」イベント協力 ○ 学内セミナー開催
<p>災害対策委員会</p>	<p>5月 7月 8月 10月 12月 2月 年6回</p>	<p>災害時に備えた様々な訓練や各機関との連携に関する調査研究等を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いつかは起こる災害に備え、協議会としての体制整備を行う。 ○ いつかは起こる災害に備え、仙台市全域及び支部単位での訓練を行う。 ○ 災害対応に関するアンケート調査の実施・集計・分析・課題抽出。

			<p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時における老人福祉施設の応援、協力に関する基本協定の運用の見直し。 ○ 災害時相互支援体制運営要綱の見直し。 ○ 仙台市全域での訓練及び支部単位での訓練内容の検討・企画・実施。 ○ 宮城県社会福祉法人経営者協議会との協働により災害対応に関するアンケート調査を実施し、その結果から見えてきた課題等を検討。 ⇒2 か年計画 (1 年目：アンケート調査・2 年目：課題等の検討) ○ 宮城県災害福祉ネットワーク協議会への参加・協力 ○ 全国老施協 D-WAT 研修へ参加 ○ 山形県老施協災害時応援協定訓練への参加
21 世紀委員会	5 月 7 月 12 月 3 月 年 4 回	21 世紀を担うリーダーの育成等を行う。	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 21 世紀委員会の設立趣旨である若手リーダー・管理者の育成並びにネットワーク構築を図るため、交換研修と勉強会（仮 21 世紀塾）を継続して開催するとともに他法人の好事例を共有する場を設け、学びの機会とする。 ○ 仙台市にとって最も身近な宮城県老施協 21 世紀委員会と意見交換の場を持ち、参加者相互の成長・学び得ること、宮城県・仙台市が合同で取り組むべき活動を開拓することとする。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宮城・仙台合同カントリーミーティング ○ 交換研修 ○ 交換研修フォローアップ研修 ○ 事務職員研修 ○ (仮) 21 世紀塾

4 研修事業等

No	研修事業等	時期	担当委員会
1	施設長研修会（年2回）	9月～10月及び3月	総務・組織委員会
2	通所介護事業所情報交換会	9月4日	在宅委員会
3	短期入所生活介護事業所情報交換会	2月5日	
4	介護送迎担当者安全運転講習会（年2回）	10月	
5	特別養護老人ホーム入居申込管理担当者情報交換会	7月	施設推進委員会 （特養部会）
6	（仮）学習会（年2回）	7月及び8月	施設推進委員会 （軽費ケアハウス部会）
7	軽費・ケアハウス従事者意見交換会	8月	
8	介護技術研修会（年2回）	6月及び7月	研修委員会 （一般職員担当）
9	第17回研究発表大会	2月	
10	栄養士研修	9月3日	研修委員会 （多職種担当）
11	看護師研修	9月16日	
12	生活相談員研修会	10月16日	
13	第1回職員交流大会「ソフトバレーボール大会」	6月	研修委員会 （交流担当）
14	第2回職員交流大会「ソフトボール大会」	10月31日	
15	第3回職員交流大会「ボウリング大会」	1月15日	
16	施設ケアマネジャー研修	8月	ケアマネジャー委員会
17	ネットワーク交流会（仮）	9月	
18	在宅ケアマネジャー研修	11月	
19	合同マネジャー研修会	2月	
20	宮城・仙台合同カントリーミーティング	6月	21世紀委員会
21	事務職員研修	9月	
22	交換研修	9～11月	
23	交換研修フォローアップ研修	12月	
24	（仮）21世紀塾	2月	

5 全国老施協・東北ブロック老施協・関係団体関連

名 称	時期	場 所	参加対象	内 容
全国老人福祉施設研究会	11/25 ～26	鹿児島県 鹿児島市	施設職員等	講演、基調講演、分科会、課題提起等
全国老人福祉施設大会	9/29 ～30	山形県 山形市	施設長等	講演、基調報告、分科会、シンポジウム等
東北ブロック老人福祉施設大会	5/21 ～22	福島県 福島市	施設長等	総会、講演、基調報告等
東北ブロック老人福祉施設研究会	8/27 ～28	岩手県 盛岡市	施設職員等	大会式典、基調講演、分科会等
東北ブロックカンントリーミーティング	12/10 ～11	青森県 青森市	若手経営者等	基調報告、課題提起、分科会、意見交換等
大都市社会福祉施設協議会	2/4 ～5	神奈川県 横浜市	会長	総会、特別講演、種別研究会、全体報告会等
宮城県老施協との情報交換会	未定	未定	正副会長等	

6 その他

名 称	時期	内 容
仙台市への要望	随時	老人福祉施設にとって必要な事柄について、仙台市へ要望を行う
宮城県への要望	随時	老人福祉施設にとって必要な事柄について、宮城県へ要望を行う
他の関係団体との共催研修・協働活動	随時	共催による研修会の実施、協働した要望活動等

7 国内外の災害に対する支援活動等

義援金の受け入れ及び送付